



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **11202855 A**(43) Date of publication of application: **30.07.99**

(51) Int. Cl.

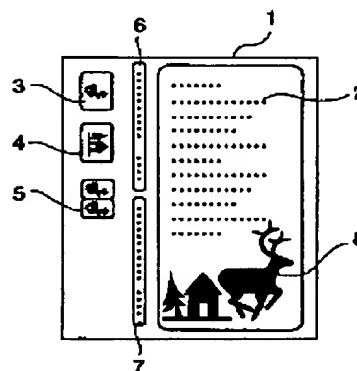
G10G 3/04(21) Application number: **10022855**(22) Date of filing: **19.01.98**(71) Applicant: **V SINK TECHNOLOGY:KK**(72) Inventor: **FUJII KATSUMA
IBE TAKAYA**(54) **MUSIC CARD**

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable a music lover to effectively and efficiently select and edit a music card as to his favorite music by equipping the music card with at least one kind selected out of music data consisting of a jacket image, a musical text sheet, a music discrimination sheet, etc.

SOLUTION: An image 8 of music, a musical text sheet 2, music discrimination sheets 3 and 4, a music index sheet 5, and music back sheets 6 and 7 are entered into the music card 1. Those may be entered into normal paper, sheet paper, or a film. As for usability, they are entered preferably into the sheet paper. The user cuts or peels the music text sheet 2, music discrimination sheets 3 and 4, music index sheet 5 or music back sheets 6 and 7 out of or off the music card 1 for use. As one example of use, musical sheets 2 are edited with a binder, music index sheets 5 are stuck on the ends of pages, and they are held in desired order.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO



(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平 11 - 202855

(43) 公開日 平成11年(1999)7月30日

(51) Int. Cl. ⁶

G10G 3/04

識別記号

F I

G10G 3/04

審査請求 未請求 請求項の数 3

F D

(全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平10-22855

(22) 出願日 平成10年(1998)1月19日

(71) 出願人 397065550

株式会社ブイ・シンク・テクノロジー
岡山県岡山市藤田1582番地

(72) 発明者 藤井 克磨

岡山県岡山市藤田1583番地の3

(72) 発明者 井部 孝也

埼玉県大宮市吉敷町2丁目122番地の6

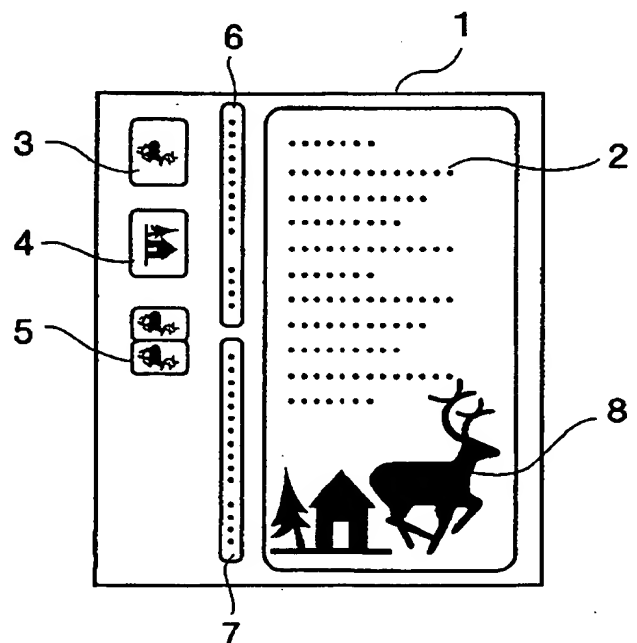
(74) 代理人 弁理士 生田 哲郎 (外1名)

(54) 【発明の名称】 楽曲カード

(57) 【要約】

【課題】 本発明の目的は、音楽愛好者が、効果的、効率的に自分の好きな曲について、楽曲カードを選択編集し、オリジナリティの高いものを作成するための、1曲毎の、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシートや楽曲背中シート等を備えた楽曲カードを提供することにある。

【解決手段】 ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート及び楽曲背中シートからなる楽曲データから選択される少なくとも一種が印刷された楽曲カードであり、少なくとも情報端末機及びサーバーを備えた、通信衛星や通信回線を介する楽曲配信システムに於いて、情報端末機から利用者の要求に応じて、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート及び楽曲背中シート等からなる楽曲データから選択される少なくとも一種が、サーバーから送出され、情報端末機に備えられたプリンターから出力された楽曲カードである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート及び楽曲背中シートからなる楽曲データから選択される少なくとも一種が印刷された楽曲カード。

【請求項2】少なくとも情報端末機及びサーバーを備えた、通信回線又は通信衛星を介する楽曲配信システムに於いて、情報端末機から利用者の要求に応じて、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート及び楽曲背中シート等からなる楽曲データから選択される少なくとも一種が、サーバーから送出され、情報端末機に備えられたプリンターから出力されたものであることを特徴とする、楽曲カード。

【請求項3】少なくとも、情報端末機、料金課金管理用サーバー、知的財産権管理用サーバー、コンテンツストレージ用サーバー及び楽曲データサーバーを含む通信ネットワークを用いて楽曲を販売するシステムに於いて、コンテンツストレージ用サーバーに楽曲コンテンツを格納し、各地に設置される情報端末機に於いて利用者が前記楽曲コンテンツを選択し、該選択された楽曲コンテンツの代金を利用者が前記情報端末機に投入すると、コンテンツストレージ用サーバーから該選択された楽曲コンテンツが情報端末機に送出され、送出された楽曲コンテンツが情報端末機で媒体に記録され、該楽曲コンテンツを記録した記録媒体が情報端末機で提供される際に、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート及び楽曲背中シート等からなる楽曲データから選択される少なくとも一種が、楽曲データサーバーから送出され、情報端末機に備えられたプリンターから出力されたものであることを特徴とする、楽曲カード。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシートや楽曲背中シート等の楽曲データが記載された楽曲カードに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、楽曲の歌詞は、複数の曲についてまとめられた形態のものが多く、1曲毎になった形態のもの、即ちカード形態になったものは、知られていない。音楽愛好家が、自分の好みの曲についてのみの歌詞を希望する場合、入手できないといった問題があった。

【0003】また、音楽の愛好家は好きな曲のみを、テープやMDメディアに録音してオリジナルのテープ、ディスクを作成することが多い。この際、1曲毎の歌詞、曲のイメージ、識別シート、インデックス等が提供されていないので、オリジナルのジャケットを作ることができず、またオリジナルの歌詞カードや楽曲カードを作成編集しようとすると、著しい手間と時間をかけなければ

ならない。

【0004】一方、放送技術、通信技術及びコンピュータ技術は相互に作用し合いながら進化発展している。これら三つのコミュニケーション手段が、コンピュータネットワークに統合されつつある。今や、インターネットはその典型的なモデルとして非常な勢いで発展している。そして、インターネット上にサイバースペースが形成され、商業利用が始まっている。即ち、サイバースペース上に商店を設け、商品の販売が始まっている。

10 【0005】通信技術とコンピュータ技術を利用する、通信回線や通信衛星を介した楽曲の配信サービスも現実のものとなっている。例えば、通信カラオケや通信ネットワークによる楽曲の販売システムである。通信ネットワークによる楽曲の販売に於いては、ユーザーがシステム情報端末器から、購入を希望する楽曲を入力しかつ該楽曲相当額の代金を支払うと、該楽曲がネットワークを介して該情報端末器に送信され、これがMDなどの記録媒体に書き込まれ、楽曲が記録された記録媒体として提供される。

20 【0006】この際、利用者は、楽曲の記録媒体とともに、該楽曲についての楽曲データを希望するものである。ここでいう楽曲データは、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート及び楽曲背中シート等である。即ち、利用者は、希望する楽曲とともに該楽曲に関する、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート或いは楽曲背中シート等を手に入れたいという希望をもつ。

【0007】

30 【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、1曲毎の歌詞や該楽曲に関するデータを1枚の紙に印刷した楽曲カードを提供することにある。該楽曲カードを提供することにより、音楽愛好者は、効果的、効率的に自分の好きな曲について、楽曲カードを選択し編集することを可能にしようとするものである。更に、通信ネットワークによる楽曲配信システムに於いて、情報端末機から希望する楽曲とともに、該楽曲に係るジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート或いは楽曲背中シート等の楽曲データを、提供しようとするものである。

【0008】

50 【課題を解決するための手段】請求項1の発明は、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート及び楽曲背中シートからなる楽曲データから選択される少なくとも一種を備えた楽曲カードである。請求項2の発明は、少なくとも、情報端末機及びサーバーを備えた通信回線又は通信衛星を介する楽曲配信システムに於いて、情報端末機からの利用者の要求に応じて、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート及び楽曲背シ

ト等からなる楽曲データから選択される少なくとも一種が、サーバーから送出され、情報端末機に備えられたプリンターから出力されたものであることを特徴とする、楽曲カードである。請求項3の発明は、少なくとも、情報端末機、料金課金管理用サーバー、知的財産権管理用サーバー、コンテンツストレージ用サーバー及び楽曲データサーバーを含む通信ネットワークを用いて楽曲を販売するシステムに於いて、コンテンツストレージ用サーバーに楽曲コンテンツを格納し、各地に設置される情報端末機に於いて利用者が前記楽曲コンテンツを選択し、該選択された楽曲コンテンツの代金を利用者が前記情報端末機に投入すると、コンテンツストレージ用サーバーから該選択された楽曲コンテンツが情報端末機に送出され、送出された楽曲コンテンツが情報端末機で媒体に記録され、該楽曲コンテンツを記録した記録媒体が情報端末機で提供される際に、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート及び楽曲背中シート等からなる楽曲データから選択される少なくとも一種が、楽曲データサーバーから送出され、情報端末機に備えられたプリンターから出力されたものであることを特徴とする、楽曲カードである。

【0009】ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシートや楽曲背中シート等は、普通紙に記載されたものであってもよいし、シール紙に記載されたものであってもよい。使い勝手からは、シール紙に記載されたものが好ましい。また、これらのシートは、紙以外のもの例えばフィルムに記載されていてもよい。

【0010】ジャケットイメージは、楽曲のイメージを連想させるためのものである。楽曲歌詞シートは、楽曲の歌詞が書かれたものである。楽曲の歌詞は、背景のない所に書かれてもよいし、楽曲のイメージを高めるため、ジャケットイメージが描かれているところに書かれていてもよい。楽曲識別シートは、楽曲を識別するための文字や図柄等からなるものである。例えば、楽曲が記録されているMDに該楽曲に対応する楽曲識別シートを貼り付けて視覚的にもオリジナルなMDを作成することができる。楽曲インデックスシートは、楽曲歌詞シート等に貼り付けて、希望の楽曲を素早く見出すためのものである。

【0011】楽曲背中シートは、例えば該楽曲が記録されているMDや楽曲歌詞シートのバインダーの背中に貼り付けて、MDに記録されている楽曲やバインダーに納められている楽曲の特徴を示すのに使用するものである。楽曲が記録されているMDに於いて、楽曲の名称や内容を簡単に識別しうる楽曲識別シートを貼り付けたり、該MDに記録されている楽曲に共通な要素例えば、歌手の名前や楽曲のジャンル等を記載した楽曲背中シートを、MDの背中に貼り付けることができる。楽曲歌詞シートを納めた、バインダーの背中にも同様に貼り付け

ることができる。

【0012】楽曲データは、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシートや楽曲背中シート等があるが、このなかから少なくとも一種を選択して使用することができる。単に、1個のみのデータである必要はなく、複数のデータシートを使用することができる。勿論、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシートや楽曲背中シートの全てのデータシートを使用してもよい。これらを任意に組み合わせてオリジナルなジャケット、歌詞カード、インデックス等を作成することができる。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図に基づいて説明する。図1は、本発明の実施形態の一例を示したものである。楽曲カード1の上に、該楽曲のイメージ8、楽曲歌詞シート2、楽曲識別シート3、4、楽曲インデックスシート5、楽曲背中シート6、7が記載されている。これらは、普通の紙に記載されていてもよいし、シール紙に記載されていてもよいし、紙以外、例えばフィルムに記載されていてもよい。使い勝手からは、シール紙に記載されているのが好ましい。

【0014】利用者は、この楽曲カードから楽曲歌詞シート2、楽曲識別シート3、4、楽曲インデックスシート5、或いは楽曲背中シートを切り取り、或いは、はがして使用する。使用の一例を図2に示した。バインダー10は、楽曲歌詞シート2を編集し希望の順序に従って保持している。楽曲歌詞シート2が貼り付けられた頁の端には、楽曲インデックスシート5が貼られている。楽曲インデックスシート5は、楽曲の名称や内容がすぐわかるようにするためのものである。

【0015】楽曲識別シート3、4は、例えば楽曲識別シートに相当する曲が記録されているMDに、貼ることができる。楽曲識別シート3、4を楽曲を記録したMDに貼り付けた状況を示したのが図3である。MDには、それに記録された楽曲に相当する楽曲識別シートが複数貼り付けられている。また、MDの背中には、楽曲背中シート6が貼り付けられている。

【0016】この楽曲カードは、通信ネットワークを利用する楽曲配信システムに於いても、作成することができる。図4は、該システムを実施する形態の例を示したものである。楽曲配信システム14に於いて、少なくともサーバー13及び情報端末機11を備えている。利用者16は、情報端末機11から希望の楽曲カードを選択する。選択された楽曲カードの情報は、サーバー13に送信され、該サーバー13から楽曲データが情報端末機11に送出され該情報端末機11に備えられたプリンターから、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシートや楽曲背中シートとを備えた楽曲カードが出力される。

【0017】通信ネットワークを利用する楽曲配信システムに関しては、本出願人が特願平9-304986号で発明「コンテンツ販売システム」として出願しているところである。これは、コンピュータネットワークを利用したコンテンツの電子販売システムに関するものである。即ち、少なくとも、情報端末器、料金課金管理用サーバー、知的財産権管理用サーバー、及びコンテンツストレージ用サーバーを含むコンピュータネットワークを用いて以下コンテンツを販売するシステムであって、コンテンツストレージ用サーバーにコンテンツを格納し、各地に設置される情報端末器に於いて利用者が前記コンテンツを選択し、料金課金サーバーを介して示された該選択されたコンテンツの代金を利用者が前記情報端末器に投入すると媒体上に前記選択されたコンテンツが媒体に記録され、該コンテンツを記録した記録媒体が提供される、コンピュータネットワークを用いたコンテンツ販売システムである。

【0018】ネットワーク上に少なくとも、情報端末器、料金課金管理用サーバー、知的財産権管理用サーバー、及びコンテンツストレージ用サーバーを備えている。これらサーバーに、コンテンツ送出サーバーを加えてもよい。また、情報を処理するために必要な記録装置を備えている。情報端末器は、利用者がこの情報端末器を使用して、希望するコンテンツを選択し、代金を投入して、希望のコンテンツをコンテンツが記録された媒体として受け取るのである。従って、情報端末器は、少なくともコンテンツ選択手段、ネットワークデータ送出手段、ネットワークデータ受け取り手段、課金手段、及び表示手段を備えている。情報端末器も情報を処理するのに必要な記録装置を備えている。

【0019】情報端末器に於いて、利用者はディスプレイ等の表示手段に表示されたコンテンツの中から希望するコンテンツを選択する。この選択は、マウス、タッチパネル、トラックボール、ジョイスティック或いはキーボードなどの選択手段によって実行することができる。選択されたコンテンツは、データ送出手段から送出され、コンテンツストレージ用サーバーから該当するコンテンツが選択される。料金課金管理用サーバーが、情報端末器に代金が投入されたことを検出して、コンテンツストレージサーバーから或いはコンテンツストレージサーバーからコンテンツ送出サーバーを経て該コンテンツが情報端末器に送られる。

【0020】この際、知的財産権管理用サーバーは、コンテンツに関する知的財産権の処理を行う。具体的には、コンテンツに関する知的財産権課金の計算及び知的財産権者への分配を行う。それぞれ受け取るべき知的財産権課金を、知的財産権者の口座に払い込みを依頼することもできる。

【0021】情報端末で投入するコンテンツの代金は、現金が好ましい。クレジットカードを使用することもで

きる。このシステムが提供するコンテンツは、音楽、映像、コンピュータプログラム、文字情報等々の各種情報である。特に、音楽及びコンピュータプログラムが好適に利用できる。また、コンテンツを記録する媒体は、紙、フロッピーディスク、MD、CD-ROM、又は半導体メモリを使用することができる。なかでも、MD、CD-ROM及び半導体メモリが好適に使用される。コンテンツが音楽の場合はMD及び半導体メモリが、また、コンピュータプログラムの場合はCD-ROM及び半導体メモリが好適に使用される。

【0022】該発明のネットワークは、公衆電話回線或いは専用回線を使用することができる。ネットワークは、一つの部屋、或いは一つの建物のような小さな単位のLAN又は広域に亘るWANのようなネットワークでもよいし、インターネットのような世界規模のネットワークでもよい。これらを接続する回線は、通常の電線であってもよいが、光ファイバーを使用する回線が好ましい。

【0023】該発明を適用した好ましい例は、コンテンツとして、音楽やコンピュータプログラムに適用するのである。音楽はMD及び半導体メモリの形態で、コンピュータプログラムはCD-ROM及び半導体メモリの形態で提供される。これらのコンテンツは、著作権の対象となるので、知的財産権管理用サーバーでこらら著作権の処理を行う。

【0024】通信ネットワークを利用する場合の本発明の実施形態について、図5に基づいて説明する。情報端末器21に於いて、利用者22はディスプレイ等の表示手段に表示された楽曲コンテンツの中から希望する楽曲コンテンツを選択する。この選択は、マウス、タッチパネル、トラックボール、ジョイスティック或いはキーボードなどの選択手段によって実行することができる。選択された楽曲コンテンツは、データ送出手段から送出され、コンテンツストレージ用サーバー17に於いて該当する楽曲コンテンツが選択される。料金課金管理用サーバー18が、情報端末器21に代金が投入されたことを検出して、コンテンツストレージサーバー17からコンテンツ送出サーバーを経て該楽曲コンテンツが情報端末器21に送られる。この際、知的財産権管理用サーバー19は、コンテンツに関する知的財産権の処理を行う。具体的には、コンテンツに関する知的財産権課金の計算及び知的財産権者への分配を行う。楽曲コンテンツは、ネットワークを経由して情報端末器21に送出され、MD等の媒体にダイレクトスタンプされてその場でユーザー22に提供される。

【0025】楽曲コンテンツが提供されると同時に、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシートや楽曲背中シート等の楽曲データが、楽曲データサーバー23から情報端末機21に送出され、該端末機21に備えられたプリンターから出力

される。

【0026】

【発明の効果】1曲毎の、ジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシートや楽曲背中シート等を備えた楽曲カードが提供されることにより、音楽愛好者は、効果的、効率的に自分の好きな曲について、楽曲カードを選択し編集することが可能になる。そして、楽曲カードを編集したものは、自分独自の、即ちオリジナリティの高いものになる。更に、通信ネットワークによる楽曲配信システムに於いて、情報端末機から希望する楽曲とともに、該楽曲に係るジャケットイメージ、楽曲歌詞シート、楽曲識別シート、楽曲インデックスシート或いは楽曲背中シート等の楽曲データが得られという便利性がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態の一例を示す図である

【図2】本発明の利用形態の一例を示す図である

【図3】本発明の利用形態の他の例を示す図である

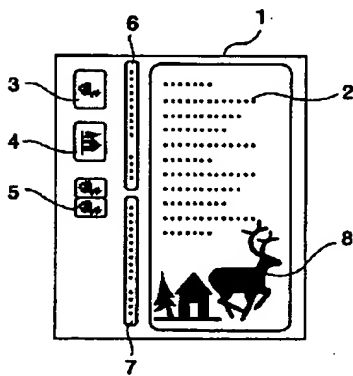
【図4】楽曲配信システムに於ける本発明の実施形態の一例を示す図である

【図5】楽曲配信システムを利用する本発明の実施形態の一例を示す図である

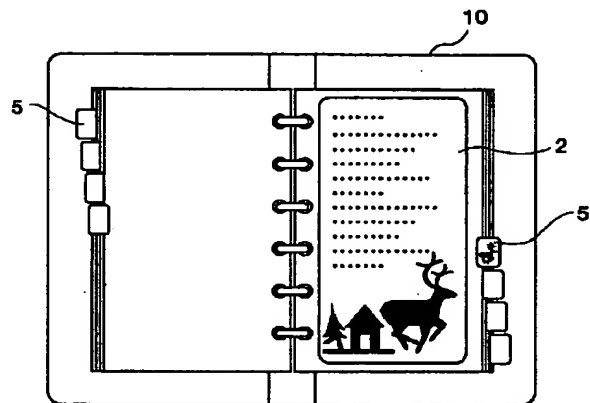
【符号の説明】

| | |
|-------|----------------|
| 1 | 楽曲カード |
| 2 | 楽曲歌詞シート |
| 3、4 | 楽曲識別シート |
| 5 | 楽曲インデックスシート |
| 6、7 | 楽曲背中シート |
| 8 | 楽曲イメージ |
| 10 | バインダー |
| 11、21 | 情報端末機 |
| 12 | MD |
| 13 | サーバー |
| 14 | 楽曲配信システム |
| 15 | 通信ネットワーク |
| 16、22 | 利用者 |
| 17 | コンテンツストレージサーバー |
| 18 | 料金課金用サーバー |
| 19 | 知的財産権管理サーバー |
| 20 | 23 |
| | 楽曲データサーバー |

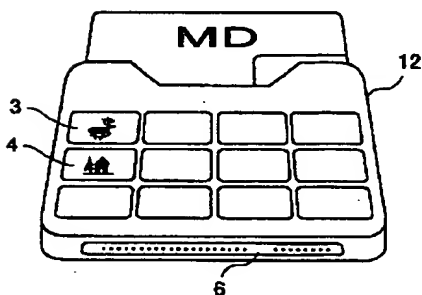
【図1】



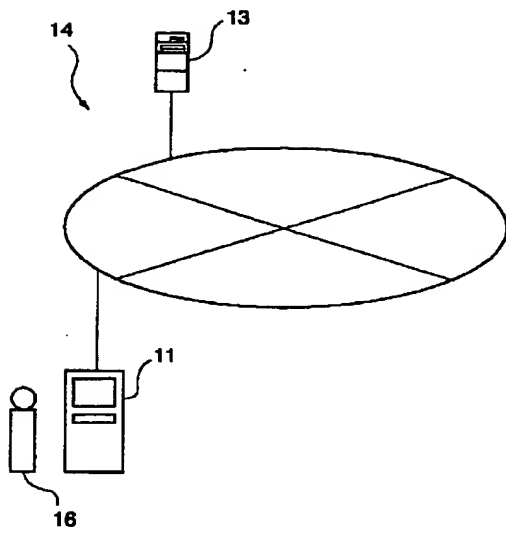
【図2】



【図3】



【図 4】



【図 5】

